

# X線撮影検査について

胸やお腹、骨などのレントゲン写真を撮ります。

当院では FPD(フラットパネルディテクタ)検出器を利用したデジタル X 線検査(DR/デジタル・ラジオグラフィ)を行っています。デジタル化することにより、少ない被ばく線量で、安定した品質の写真を撮影でき、また 1 回の撮影で多くの情報を得ることができます。

撮影中、動いてしまうと写真がブレて、診断できなくなってしまうです。そのため小さなお子様には、複数の技師が立会いながら撮影します。

プリントやボタン、金具のついた衣類は、診断の妨げになりますので検査着に着替えていただくことがあります。

技師の案内に従い、安全に撮影できるようご協力をお願いします。

